

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 740402 文化の日記念式典事業		主管課名 総務課								
	この事務事業の位置		課長名 宇佐美勝也								
	政策	その他									
	施策	その他(体系外)									
	基本事業	その他(総務課)									
	(1)事業の概要										
	毎年11月3日に文化の日記念式典を開催し、表彰等を行い永年の功績を称える。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)							
				名称	単位						
				文化の日記念式典参加者数	人						
				その指標							
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		11月3日に文化の日記念式典を開催し、表彰を行った。 出席者に招待状の送付 記念品の購入 会場準備 式典開催 会場装飾用菊栽培委託									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)								
市民			名称	単位							
			人口	人							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)								
永年の功績を称える。			名称	単位							
			文化の日記念式典表彰者数	人							
			文化の日記念式典感謝状贈呈者数	人							
			文化の日記念式典賞状贈呈者数	人							
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)								
(空欄)			名称	単位							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		人	300	300	300	300	300	300			
(6)の対象指標		人	58,216	58,762	60,600	61,400	62,500	63,700			
(7)の成果指標		人	5	17	10	10	10	10			
		人	20	38	20	20	20	20			
		人	10	37	10	10	10	10			
(8)の結果の成果指標											
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	02	項	01	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	671	1,172	1,302	1,302	1,302	1,302			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0	0	0			
		一般財源	千円	671	1,172	1,302	1,302	1,302	1,302		
人件費B		千円	1,137	1,158	1,158	1,158	1,158	1,158			
正職員従事時間×人数		時間×人	100×3	100×3	100×3	100×3	100×3	100×3			
正職員以外の人件費		千円	30	30	30	30	30	30			
その他費用C		千円									
トータルコストA+B+C		千円	1,808	2,330	2,460	2,460	2,460	2,460			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト/ (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	740402	文化の日記念式典事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	町制施行当時			から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			主な出席者が表彰関係者なので、一般の参加者が少ない。
永年の功績をたたえるため開始した。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない				
変化している				
変化した内容				

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	自治事務	→	根拠法令	みよし市表彰条例
					この事務を行う根拠又は理由	市政の発展及び住民の福祉の増進に貢献し、その功績顕著なものを表彰するため。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
			結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
			できない			→
			拡大	→		
			縮小	→		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
		追加	→			
		拡充	→			
		絞込み	→			
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容	対象者が限られているため影響は少ない。	
			多少影響がある			→
			影響はない			→
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる		理由又は内容	むやみに表彰者数を増やすべきではないため、現状を維持していく。		
		できない			→	
		1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？				
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業名		
			庁内事業			→
			ない	→	類似事業との再編の可能性	ある
		ない	→	内容		
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある		内容	記念品の金額を下げ、記念写真を廃止することにより削減できる。		
		ない			→	
公平性	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある		内容		
			ない			→
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
		ない			→	
		受益者がいない			→	
		現状で適正	→			
		検討が必要	→			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止	
			コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど							